

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 7 月 7 日 (2005.7.7)

【公開番号】特開 2004-186845 (P2004-186845A)
 【公開日】平成 16 年 7 月 2 日 (2004.7.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-025
 【出願番号】特願 2002-349356 (P2002-349356)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/92

H 0 4 N 5/76

H 0 4 N 5/91

【F I】

H 0 4 N 5/92 H

H 0 4 N 5/76 Z

H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 16 年 11 月 4 日 (2004.11.4)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

映像が含まれる番組を録画する記録装置であって、
 番組を入力する入力手段と、
 入力される番組に関する情報を取得する情報取得手段と、
 入力された番組のビットレートを変換するレート変換手段と、
 前記レート変換手段にてビットレートが変換された番組を録画再生する録画再生手段と

、
 入力された番組のうちユーザが視聴した番組に関する情報を記憶する記憶手段と、
 前記記憶手段において記憶された情報と、前記情報取得手段にて取得した情報と、に基づいて、前記レート変換手段におけるビットレートを前記入力手段により入力された番組が記録される場合に、可変とするように
 制御する制御手段と、
 を備えてなることを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、入力される番組が、ユーザの視聴傾向に合致する割合が高くなるにつれ、前記レート変換手段におけるビットレートを高くして録画すること
 を特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 3】

前記制御手段は、入力される番組について、ユーザの視聴傾向に基づく順位をつけ、該順位が高くなるにつれ、前記レート変換手段におけるビットレートを高くして録画すること
 を特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 4】

前記制御手段は、入力される番組について、該番組が特定の番組である場合には、前記記憶手段に記憶された情報にかかわらず、前記レート変換手段におけるビットレートを高くして録画すること
 を特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 5】

前記制御手段は、1つの番組において特定のシーンを検出し、検出されたシーンに基づいて、前記レート変換手段のビットレートを可変とすることを特徴とする請求項1に記載の記録装置。

【請求項 6】

前記特定のシーンとは、コマーシャルのシーンであり、前記制御手段は、前記レート変換手段のビットレートを通常番組より低くして録画することを特徴とする請求項5に記載の記録装置。

【請求項 7】

前記制御手段は、1つの番組について、前記レート変換手段において、第1のビットレートと、第1のビットレートより低い第2のビットレートで録画し、

第1のビットレートで録画された番組の再生時において、特定の操作がなされたときは、第2のビットレートにて録画された番組を再生するように前記録画再生手段を制御することを特徴とする請求項1に記載の記録装置。

【請求項 8】

前記制御手段は、入力される番組のオリジナル映像が高精細画質の映像であるときは、前記レート変換手段におけるビットレートを高くし、入力される映像信号のオリジナル映像が標準画質の映像であるときは、前記レート変換手段におけるビットレートを低くして録画するように制御することを特徴とする請求項1に記載の記録装置。

【請求項 9】

前記録画再生手段にて再生される映像信号をデコードするデコード手段と、

前記デコード手段にてデコードされた映像信号を表示する表示手段と、
を備えてなることを特徴とする請求項1ないし8のいずれかに記載の記録装置。

【請求項 10】

入力される複数の番組を録画する記録方法であって、
過去の視聴情報を記憶するステップと、
複数の番組を入力するステップと、
入力される番組の番組情報を取得するステップと、
取得された番組情報と、記憶されている視聴情報とを比較するステップと、
比較結果に基づいて、録画する映像信号の圧縮率を決定するステップと、
決定された圧縮率に基づいて録画するステップと、
を備えてなることを特徴とする記録方法。

【請求項 11】

請求項10に記載の記録方法において、
さらに、録画された番組を再生するステップと、
再生された番組を表示するステップと、
を備えてなることを特徴とする記録方法。

【請求項 12】

前記取得された番組情報はインターネット経由で取得することを特徴とする請求項10に記載の記録方法。

【請求項 13】

入力される複数の番組を録画する記録装置であって、
複数の番組を入力する入力手段と、
入力された番組のビットレートを変換するレート変換手段と、
ユーザの視聴傾向に基づいて前記レート変換手段にてビットレートが変換された番組を録画再生する録画再生手段と、
ユーザの視聴傾向に基づいて前記録画再生手段にて録画された番組の番組案内を作成する番組情報作成手段と、
を備えてなることを特徴とする記録装置。

【請求項 14】

前記番組案内には録画された番組のビットレートに関連する情報が付加されてなることを特徴とする請求項 13 に記載の記録装置。

【請求項 15】

前記番組情報作成手段は、複数のユーザの視聴傾向に基づいて対応する複数の番組案内を作成することを特徴とする請求項 14 に記載の記録装置。

【請求項 16】

情報を記録する記録装置であって、

情報を入力する入力手段と、

入力された情報のビットレートを変換するレート変換手段と、

前記レート変換手段にてビットレートが変換された情報を記録再生する記録再生手段と

、

入力された情報のうちユーザが使用した情報に関連する情報を記憶する記憶手段と、

前記記憶手段において記憶された情報に基づいて、前記レート変換手段におけるビットレートを前記入力手段により入力された情報が記録される場合に、可変とするように制御する制御手段と、

を備えてなることを特徴とする記録装置。